資料13

議場に大型モニターやリアルタイム音声字幕を導入
～誰もが分かりやすい議会運営を目指します～

1　目　的

広く市民に市議会を身近に感じていただくとともに、市政への関心や理解を深めていただくため、議場マイクシステムの経年劣化によるシステムの更新に際し、新たに議場へ大型モニターや可動式モニターを設置します。

これまで議場の傍聴席やネット中継では伝わりにくかった情報を大型モニターに映し出すことで、すべての傍聴者（議場・ネット中継）が本会議の状況をより深く、分かりやすく把握できるようになります。

また、傍聴席には可動式のモニターを設置し、音声をリアルタイムで文字変換、表示し、視認性の向上を図ります。

2　概　要

⑴　実施時期

令和８年第６回市議会定例会（12月議会）から

⑵　大型モニターで表示する主な情報

ライブ中継映像、発言者名や議案名のテロップ、採決結果　など

⑶　可動式モニターで表示する情報

本会議での議員や執行部（市職員）の発言内容（リアルタイムで表示）

3　予算額

83,382千円【財源：地域未来交付金デジタル実装型 TYPEA（国費 1/2)】

4　その他

大型モニターは、議会開催時以外には小学生等の議場見学の際に使用するなど、幅広い世代に対して議会の親しみやすさを感じていただくためのきっかけとして活用していく予定です。





問い合わせ　議会事務局議事課　TEL 0568-85-6492